opusdei.org

14. 福音書の中に何 が書かれています か?

福音書の文献の詳細な研究を伴った現代の解釈により、福音書が構成された過程がより 詳細に分かります。

2016/09/28

教会は、正典の4福音書は「神の子イエスが人々の間に生き、活動し、教えを説いたことを忠実に伝えている」(第二バチカン公会議、『啓示憲章』19番)とはっきりと断定しま

す。これらの4福音書は使徒に由来 します。従って、イエスの命により 聖霊の霊感を受けて12使徒が説いた 教えは、彼ら自身とその弟子たちに より書かれたものであり、信仰の十 台として(参照、『啓示憲章』18 番) 伝えられてきたものです。古代 のキリスト教の著述家たちは宣教者 たちがどのようにその仕事をしたか ということに興味を持っていまし た。たとえば、聖イレネオは「マタ イはヘブライ人の中では福音書をへ ブライ語にして出版しました。一 方、ペトロとパウロはローマで福音 を宣べ伝え、教会を建てました。弟 子でありペトロの通訳でもあったマ ルコが、ペトロが行った教えを書面 にして伝えたのは、ペトロが旅立っ た後でした。パウロの同僚のルカも またパウロにより行われた説教を書 籍によって入手した。後に主の弟子 であるヨハネは主の胸元によりか かっていましたが(ヨハネ13,23) エフェソスに滞在中に福音書を発行

しました」(『異端論駁』Ⅲ, 1,1)。非常に良く似た説明がヒエラ ポリスのパピアスやアレキサンドリ アのクレメンスも残しています(カ イサリアのエウセビウス『教会 定 3,39,15;6,14,5-7参照)。福音書 は使徒たち(マタイとヨハネ)をは は使徒の弟子たち(マルコとル カ)により書かれましたが、常に使 徒たちによる福音書の方が取り上げ られました。

し、また教会の条件に注意を払いながら他の事柄を統合し展開しながら 4福音書を書きました」(『啓示憲 章』19番)。

従って、4福音書はイエスに関する 使徒たちの教えに忠実であり、また 使徒たちの教えはイエスが行動し 語ったことに対して忠実であると結 論づけることができます。これによ り福音書がイエスに忠実であるとい うことができます。実際、古代のキ リスト教の文書が、福音書を「使徒 たちの回想」、「主の言葉に関する 解説 | (聖ユスティヌス『護教』1. 66; 『トゥリフォンとの対話』100 参照)と呼んでいたことは、このこ とを表しています。福音書を通して 私たちは使徒たちがイエス・キリス トに関して説いているところに近づ くことができるのです。

参考書: G. SEGALLA, Panoramas del Nuevo Testamento, Verbo Divino, Estella 2004; P. GRELOT, Los evangelios, Verbo Divino, Estella 1984: R. BROWN. Introducción al Nuevo Testamento. Trotta, Madrid 2002; V. BALAGUER (ed), Comprender los evangelios, Eunsa, Pamplona 2005; M. HENGEL, The four Gospels and the one Gospel of Jesus Christ: an investigation of the collection and origin of the Canonical Gospels, Trinity Press International, Harrisburg 2000.

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/iesu-shitsumon-14/ (2025/12/14)